

---

---

# 国際交流

---

---

# 1 留学生の受入れ体制と状況

過去8年間の受入状況は下表のとおりであり、年々留学生の数が増加する傾向にある。

年度別、国別外国人留学生数

	平成4年度		平成5年度		平成6年度		平成7年度		平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度										
	国費	私費	計	国費	私費	計	国費	私費	計	国費	私費	計	国費	私費	計	国費	私費	計							
学部学生	9	9	9	9	9	9	9	9	7	7	7	7	7	7	7	5	5	5							
大学院学生	6	16	20	13	13	26	14	17	31	13	19	32	11	29	40	12	25	37							
研究生	8	2	12	2	4	1	1	1	1	2	2	1	3	2	2	1	1	1							
(国別内訳)																									
中華人民共和国	4	10	14	2	12	14	3	14	17	4	18	22	5	20	25	4	26	30	4	32	36	4	29	33	
フィリピン	2		2	2		1	1	1	1	2	1	1	3	1	1	2	1	3							
台湾	5	5	6	6	6	5	5	5	5	4	4	5	5	4	4	5	5	5	5	5	5	5	2	2	
チリ	1		1							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
韓国	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ミャンマー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ブラジル	1	2	3	1	3	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
イラン	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
イラク	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ハンガリー	6	6	6	6	6	6	7	6	8	8	1	8	5	1	6	3	2	5	2	2	2	2	2	2	
シンガポール	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
エクアドル	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
パナマ																									
アメリカ																									
スリランカ										1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
コロンビア										1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
リトアニア																									
ベトナム																									
計	18	2	17	37	14	19	33	13	1	22	36	14	27	41	13	1	36	50	11	38	49	12	31	43	

## 留学生一覧（大学院学生及び研究生）

（平成10年度以降）

氏名	講座等 国籍	費用区分	身分	期間
張玉清	外科学第1 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1994.1～1994.3 1994.4～現在（休学中）
劉新毅	眼科学 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1994.1～1994.3（10.4） 1994.4～1999.3（資格変更）
曾維安	麻酔・蘇生学 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1993.10～1994.3 1994.4～1998.9
張宏明	解剖学第2 中華人民共和国	私費	大学院学生	1995.4～2000.3
(RAHMAN KM WAHIDUR) ラーマン ワヒドゥール	病理学第1 バングラデシュ	国費	研究生 大学院学生	1994.1～1994.3 1994.4～1999.3
劉瑛	病理学第2 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1994.11～1995.3 1995.4～1999.3
吳淑君	微生物学 中華人民共和国	私費	大学院学生	(10.9) 1995.4～1998.9（退学）
(WU ZHILIANG) 吳志良	寄生虫学 中華人民共和国	国費	研究生 大学院学生	1994.10～1995.3 1995.4～1999.3
徐東	寄生虫学 中華人民共和国	私費	大学院学生	1995.4～1999.3
姜曉雯	内科学第2 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1994.9～1995.3 1995.4～1999.3
王聖明	眼科学 中華人民共和国	私費	大学院学生	(11.3) 1995.4～1999.3（退学）
(JAMALI MARJAN) ジャマリ マルジャン	解剖学第1 イラン	国費	研究生 大学院学生	1996.1～1996.3 1996.4～2000.3
(JIANG YIFA) 江依法	解剖学第2 中華人民共和国	国費	研究生 大学院学生	1995.10～1996.3 1996.4～2000.3
(SONG YULI) 宋玉立	嫌気性菌学 中華人民共和国	国費	研究生 大学院学生	1996.1～1996.3 1996.4～2000.3
(ZHAO YU TONG) 趙宇彤	生化学 中華人民共和国	私費	大学院学生	1996.4～2000.3
(HUDA, MOHAMMAD KADRUL) フーダ モハマド カドルール	反射生理学 バングラデシュ	国費	研究生 大学院学生	1996.1～1996.3 1996.4～2000.3
(QIU XINBIN) 裘新斌	内科学第2 中華人民共和国	私費	大学院学生	1996.4～
(ZHANG ZHONGYI) 張忠義	小児科学 中華人民共和国	私費	大学院学生	1996.4～2000.3
(TAN ZHIMING) 譚志明	麻酔・蘇生学 中華人民共和国	私費	研究生 大学院学生	1995.6～1996.3 1996.4～2000.3

氏 名	講 座 等 籍 国	費用区分	身 分	期 間
(LI YILIN) 李 軼 琳	産科婦人科学・病理学第2 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1996. 4 ~ 1997. 3 1997. 4 ~
(PREMARAJ THYAGASEELY) プレマラジ テイヤガシリ	嫌気性菌学 スリランカ	国 費	研 究 生 大学院学生	1996.10 ~ 1997. 3 1997. 4 ~
(MONTANO,ADRIANA MARIA) モンタニョ アドリアナ マリア	小児科学 コロンビア	国 費	研 究 生 大学院学生	1996.10 ~ 1997. 3 1997. 4 ~
(LOAIZA,RODRIGO ANDRES) ロアイザ ロドリゴ アンドレス	臨床検査医学 チリ	国 費	研 究 生 大学院学生	1996.10 ~ 1997. 3 1997. 4 ~
(WANG NING YUAN) 王 寧 元	内科学第2 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(ZHAO LICHENG) 趙 立 成	微生物学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(LIU CHENG XU) 刘 承 旭	嫌気性菌学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(WANG SHU LIN) 王 樹 林	生化学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(ZHAO JING) 赵 晶	衛生学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(GU ZHAOBIN) 谷 輝 斌	眼科学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(LINA DAUGELIENE) リナ ダウゲリエネ	眼科学 リトアニア	私 費 国 費	大学院学生 大学院学生	1997. 4 ~ 1999. 3 1999. 4 ~
(MA HAI CHUN) 麻 海 春	麻酔・蘇生学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1997. 4 ~
(LI ZHIYU) 李 治 宇	泌尿器科学 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1997. 9 ~ 1998. 3 1998. 4 ~
(PHAM VINH QUANG) ファン ビン クワン	泌尿器科学 ベトナム	国 費	研 究 生 大学院学生	1997.10 ~ 1998. 3 1998. 4 ~
(WAN XIAOYUN) 万 小 云	産科婦人科学 中華人民共和国	国 費	研 究 生 大学院学生	1997.10 ~ 1998. 3 1998. 4 ~
(YU HAI) 于 海	病理学第2 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1997.10 ~ 1998. 3 1998. 4 ~
(HUANG YANBIN) 黄 雁 南	内科学第3 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1998. 4 ~
(GU LI HONG) 谷 麗 紅	皮膚科学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1998. 4 ~
(SUN WEN SHU) 孫 文 墅	産科婦人科学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1998. 4 ~
(LIAN ZENG LIN) 連 增 林	産科婦人科学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1998. 4 ~

氏 名	講 座 等 籍 国	費用区分	身 分	期 間
( CHEN JIN EN ) 陳 晋 恩	麻醉・蘇生学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1998. 4 ~
( WANG XIAODAN ) 王 晓 丹	薬理学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1999. 4 ~
( ZHENG QIAO ) 鄭 峯	病理学第 1 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1998. 4 ~ 1999. 3 1999. 4 ~
( ZHAO LIPING ) 趙 麗 萍	スポーツ医・科学 中華人民共和国	国 費	研 究 生 大学院学生	1998.10 ~ 1999. 3 1999. 4 ~
( GOIXIN DUAN ) 段 貴 新	外科学第 1 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1998. 1 ~ 1999. 3 1999. 4 ~
( YIN XIANGHUA ) 尹 香 花	産科婦人科学 中華人民共和国	私 費	大学院学生	1999. 4 ~
( KARIM MD ZAHIDUL ) カリム ザヒドゥル	眼科学 バングラデシュ	国 費	研 究 生 大学院学生	1998.10 ~ 1999. 3 1999. 4 ~
( CHEN XUEHAI ) 陳 学 海	内科学第 2 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1999.10 ~ 2000. 3 2000. 4
( AI-LIAN LI ) 李 愛 蓮	小児科学 中華人民共和国	私 費	研 究 生 大学院学生	1999. 4 ~ 2000. 3 2000. 4
( LIU NAXIN ) 劉 納 新	整形外科 中華人民共和国	国 費	研 究 生 大学院学生	1999.10 ~ 2000. 3 2000. 4

## 2 留学生の教育・研究指導の方法と体制

- (1) 岐阜大学には、日本語教育と留学生指導のために留学生センターが設置されており、大学生活に必要な日本語能力を伸ばすことを目的とする日本語補講も柳戸キャンパスで 5 クラス実施されている。また、医学部の留学生に対しても司キャンパスで初級及び中級のクラスが設けられており、毎週 A, B, C の 3 つのクラスで非常勤講師による指導がなされている。
- (2) 留学生の個別指導に関しては、チューター制がとられており、チューターによる留学生特別指導が入学後 2 年間（大学院学生は 1 年間）行われており、日本語、専門教育補充の両面から効果的に留学生を指導している。医学部、医学研究科における留学生の専門教育に関しては、基本的には日本人学生の場合と異なることなく、学部においては授業を通じて各教官による指導が、また大学院にあっては研究の指導を通してそれぞれ特定の指導教官の下での指導が中心になっている。

## 3 在学生の海外留学・研修の状況

医学部学生の海外留学については、医学部の特殊性もあって休学により留学することとなるが、積極性に富んだ学部学生による海外留学がみられる。

大学院学生については、2 年以内に限り、外国における研究指導を在学期間に算入することが認められている。

## 4 教官の在外研究の状況

文部省在外研究員，日本学術振興会派遣研究者制度による長期，短期の海外での研究・指導，文部省科学研究費による海外学術調査研究の他に，教官の海外研修も盛んである。

在外研究員の状況（平成10年度～11年度）

奥富 直：フィンランド共和国（口腔癌における顎再建と機能保在について 1999年3月1日～1999年12月31日）

吉見 直己：アメリカ合衆国（分子病理学レベルでの発癌機構に関する研究 1998年10月1日～1998年11月30日）

中村 浩二：アメリカ合衆国（レーザー・ラマン分光法による血清タンパク質の高次構造と生理機能に関する研究 1999年6月1日～2000年3月31日）

林 知也：アメリカ合衆国（血清アルブミンと一酸化窒素の結合に関する研究 2000年3月1日～2000年12月31日）

過去8年間の海外渡航状況

区 分	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
外国出張	46	52	57	65	54	82	60	58
海外研修	95	73	78	96	99	82	68	86
計	141	125	135	161	153	164	128	144

## 5 外国人研究者の招致の状況

国際社会の中で，経済大国であり，しかも高度先進国として評価の高い我が国での研究や研究協力を希望する外国人研究者は非常に多く，医学部においても次のとおり関連領域の研究者が専門分野での研究，技術修得あるいは情報交換等を目的として来学している。

外国人研究者招致状況（平成10年度～平成11年度）

氏 名	国 籍 (所属・職名)	目 的	期 間	備 考
ダグラス E ロリンズ	アメリカ合衆国 (ユタ大学ヒト中毒センター所長)	科学研究費補助金(国際学術研究)招聘	1998年6月23日 - 6月28日	
バンドル S レディ	アメリカ合衆国 (米国健康財団研究所副所長)	講演及び共同研究	1998年6月11日 - 6月13日	
マリッサ メルビ	アメリカ合衆国 (エモリ大学大学院生)	研究打合せ	1998年7月14日	
呉 得 進	台湾 (台湾台中市中山医学院内科助教授)	共同研究	1998年7月22日 - 7月31日	
ミカエル フローマン	アメリカ合衆国(ニューヨーク州立大学助教授)	共同研究	1998年8月31日 - 9月2日	
ジェリー G コリンズ	アメリカ合衆国 (エール大学教授)	講演	1998年8月22日 - 8月24日	
ジョエル カズ	アメリカ合衆国 (トロント大学教授)	第23回岐阜麻酔・蘇生・集中治療・疼痛研究会出席	1998年9月18日	

氏 名	国 籍 (所属・職名)	目 的	期 間	備 考
ジェフリー R カーシュ	アメリカ合衆国 (ジョンズ・ホプキンス大 学教授)	第 17 回日本蘇生学会出席	1998 年 9 月 23 日 - 9 月 26 日	
ミカエル モールス	香港 (プリンス フィリップ病 院教授)	第 17 回日本蘇生学会出席	1998 年 9 月 23 日 - 9 月 26 日	
デビット R アイヤー	アメリカ合衆国 (ワシントン大学教授)	骨粗鬆症学術講演会	1998 年 10 月 1 日 - 10 月 2 日	
L. スコット レビン	アメリカ合衆国 (デューク大学教授)	マイクロサージャリー特別セミ ナー	1998 年 10 月 27 日 - 10 月 28 日	
ギュンター グリゲル シュテイン	ドイツ (ケルン大学教授)	講演	1998 年 10 月 30 日 - 10 月 31 日	
デビット A ノリス	アメリカ合衆国 (コロラド大学教授)	セミナーと情報交換	1998 年 10 月 28 日 - 10 月 30 日	
エイドリアン W ゲルブ	カナダ (西オンタリオ大学教授)	岐阜静脈麻酔研究会	1998 年 10 月 26 日	
アダニー ローザ	ハンガリー (デブレツェン大学教授)	日ハンガリー科学技術協力(協 議)研究	1998 年 11 月 16 日 - 11 月 25 日	
モーディス ラスツロ	ハンガリー (デブレツェン大学教授)	日ハンガリー科学技術協力(協 議)研究	1998 年 11 月 16 日 - 11 月 25 日	
白 川 太 郎	イギリス (オックスフォード大学医 学部チャーチル病院呼吸 器科講師)	第 3 回岐阜小児喘息研究会の特 別講演講師	1998 年 11 月 6 日 - 11 月 7 日	
劉 建 華	中華人民共和国 (浙江医科大学助教授)	協定大学等の学術研究交流	1998 年 11 月 30 日 - 12 月 6 日	
ブレア クラバニジャヤ	タイ (国立皮膚科研究所)	セミナー	1998 年 12 月 8 日	
マイケル パテラ	アメリカ合衆国 (アメリカハンフリー研究 所部長)	視野研究に関する打合せ	1998 年 12 月 16 日	
刘 納 新	中華人民共和国 (中国医科大学助手)	国際学術交流(整形外科疾患に 関する情報交換)	1999 年 1 月 12 日 - 2 月 2 日	
キャロリン C ゴテイ	アメリカ合衆国 (ハワイ癌研究センター助 教授)	がん検診受診行動の日米比較研 究	1999 年 1 月 26 日 - 2 月 5 日	
ルー B アジェロン	カナダ (アルバータ大学生化学準 教授)	レクチャー及び研究打合せ	1999 年 1 月 26 日 - 2 月 5 日	
Chinthalapally V.Rao.,Ph.D.	アメリカ合衆国 (米国健康財団部長)	セミナー講演	1999 年 1 月 20 日	
スコット L フリードマン	アメリカ合衆国 (マウント・サイナイ医科 大学教授)	講演・討論	1999 年 2 月 23 日 - 2 月 24 日	
デイヴィッド A ブレン ナー	アメリカ合衆国 (ノースカロライナ大学教 授)	講演・討論	1999 年 2 月 23 日 - 2 月 24 日	
Margit Balaz	ハンガリー (Univ.Med.School of Pebrecen,Dept.of Hygiene Epidemiol)	FISH.CGH の方法 機械操作の技術提供(共同研究)	1999 年 3 月 14 日 - 4 月 16 日	

氏 名	国 籍 (所属・職名)	目 的	期 間	備 考
セン チュノレ ホン	韓国 (サムソン病院脳神経外科 助教授)	学術講演会 岐阜大学学術国際交流セミナー	1999年3月26日 - 3月28日	
ヨハン シャンスカン	スウェーデン (ウプサラ大学眼科教授)	プロスタノイドに関する研究情 報交換	1999年3月23日	
パーラム リーセル	スウェーデン (ウプサラ大学神経化学教 授)	プロスタグランディン受容体に 関する研究情報交換	1999年3月23日	
パトリック オーボルグ	フランス (レーヌ大学教授)	研究打合せ	1999年3月11日	
李 鉄 民	中華人民共和国 (遼宇大学生物学部助教授)	細菌の系統分類	1997年12月1日 - 1998年8月31日	
許 化 溪	中華人民共和国 (鎮江医学院講師)	細菌感染と免疫応答	1998年6月1日 - 1999年3月31日	
王 艶 芬	中華人民共和国 (白球恩医科大学第二附属 病院講師)	麻酔・疼痛シグナル伝達とその 制御機構	1998年6月1日 - 1999年3月31日	
候 曉 剛	中華人民共和国 (中国医科大学講師)	細菌の系統分類学的研究	1998年4月1日 - 10月31日	
王 如	中華人民共和国 (大連医科大学歯学部助教 授)	変形性顎関節症に関する実験と 電気生理学	1998年5月1日 - 7月9日	
韓 曉 燕	中華人民共和国 (なし)	ヒト及び動物を使った宇宙酔い・ 動揺病の研究	1998年5月1日 - 7月15日	
ジョン オリバーサス	オーストラリア (オーストラリア Leopold- Franzens-Universitat Innsbruck の小児病院 代 謝研究室 主任研究員)	ケトン体代謝異常症の病態解析	1998年8月7日 - 10月6日	
スマーン テサナ	タイ (タイ国コンケン大学医学 部准教授)	発癌におけるタイ肝吸虫の関与 の研究	1998年8月17日 - 11月14日	
ジャオ ツェン ケン	中華人民共和国 (中国予防医学科学院助手)	トウモロコシ食中毒病原体の分 類学的研究とその遺伝子検出法 の作成	1998年9月1日 - 1999年2月28日	
シュチアングラン エンダング	インドネシア (インドネシア大学医学部 微生物学助手)	サルモネラ及び病原性大腸菌に 関する研究	1998年9月1日 - 1999年3月31日	
尹 香 花	中華人民共和国 (吉林省延边大学医学院附 属医院講師)	細菌感染症による PROM の予 防, 早期発見に関する研究	1998年12月18日 - 1999年6月17日	
温 宏 武	中華人民共和国 (北京医科大学附属第一病 院助教授)	婦人科癌の発生・発育における 遺伝子異常の研究	1998年11月25日 - 1999年5月24日	
付 培	中華人民共和国 (北京医科大学眼科学助教 授)	緑内障の治療に関する研究	1998年11月1日 - 12月31日	
曾 維 安	中華人民共和国 (江西省吉安市市立医院医 師)	脊髄鎮痛機構に於ける Na- ポン プ機構の役割	1998年11月1日 - 1999年3月31日	
George S. Bailey	アメリカ合衆国 (オレゴン州立大学教授)	癌予防の実験研究に関する研究 の講演及び共同研究打合せ	1999年4月22日 - 4月23日	



氏 名	国 籍 (所属・職名)	目 的	期 間	備 考
マルギット バラージュ	ハンガリー (デブレツェン大学助教授)	FISH.CGHの方法 機械操作の技術提供(共同研究)	1999年3月14日 - 4月16日	
ロナルド K ロス	アメリカ合衆国 (南カリフォルニア大学教授)	がんの疫学研究打合せ	1999年5月5日 - 5月7日	
カイ ナン アン MD	アメリカ合衆国 (メイヨークリニック整形 外科バイオメカニクス研 究所教授)	バイオメカニクス特別講演会	1999年5月17日 - 5月18日	
Per H. ローゼンバーク	フィンランド (ヘルシンキ大学麻酔科教 授)	第26回岐阜麻酔・蘇生・集中治 療疼痛研究会	1999年5月24日	
ダグラス E ロリンズ	アメリカ合衆国 (ユタ大学ヒト中毒セン ター所長)	第3回毛髪分析研究会参加 特別講演及び研究打合せ	1999年6月24日 - 7月1日	
マリッサ メルビ	アメリカ合衆国 (エモリ大学大学院生)	研究打合せ	1999年7月10日	
ベリン C ホワイト	アメリカ合衆国 (テキサス大学教授)	講演	1999年8月23日 - 8月24日	
ピーター ホーンズビー	アメリカ合衆国 (ペイラー医科大学ハフィ ントン老年医学センター 助教授)	講演	1999年8月29日 - 8月31日	
ミカエル トーマス	アメリカ合衆国 (ペイラー医科大学ハフィ ントン老年医学センター 講師)	講演	1999年8月29日 - 8月31日	
ジェラルド ホーグル	アメリカ合衆国 (Alcon 研究所臨床研究部 長)	緑内障における視神経保護につ いての討議	1999年8月23日	
ボンスン ワニヒウエ チャラ ルングラン	タイ (Rajavithi 病院眼科医師)	臨床研修	1999年9月25日 - 10月2日	
Dr. ワラツゼック	アメリカ合衆国 (AMC.Cancer Research Center 研究員)	セミナー	1999年10月8日	
ツァン ウェイ	アメリカ合衆国(ニュー ヨーク医科大学研究部門 助教授)	Gifu Neurosurgical Seminar にて講 演	1999年10月7日 - 10月8日	
ウィリアム T クッドウェル	アメリカ合衆国(ニュー ヨーク医科大学教授)	Gifu Neurosurgical Seminar にて講 演	1999年10月7日 - 10月8日	
イアン R ホイットル	イギリス (エジンバラ大学教授)	Gifu Neurosurgical Seminar にて講 演及び脳腫瘍の共同研究	1999年10月6日 - 10月8日	
サン スー キム	韓国 (延世大学助手)	臨床研修・基礎研究見学	1999年10月12日 - 10月21日	
バオロ サッソン コルシ	フランス (IGBMC 主任研究員)	共同研究打合せ	1999年11月18日	
園 田 幸 司 (アメリカ国籍)	アメリカ合衆国(ジョー ジア工科大学教授)	表敬訪問	1999年11月5日	
園 田 明 淑 (アメリカ国籍)	アメリカ合衆国(開業医 N.Y にて)	表敬訪問	1999年11月5日	

氏名	国籍 (所属・職名)	目的	期間	備考
パーブロ B ヨハンソン	スウェーデン (ルンド大学ワレンベルグ 神経科学センター主任教授)	Evening Lecture (研究会) 及び講義	1999年11月30日	
ジョンH ワイスパーガー	アメリカ合衆国 (米国健康財団ネイラー ダナ研究所名誉所長)	公開セミナー	1999年12月17日	
ゲルトラウド マスカリネック	アメリカ合衆国 (ハワイ大学がんセンター 助教授)	乳がん疫学研究打合せ	1999年12月1日 - 12月3日	
トーマスT 野口	アメリカ合衆国 (南カリフォルニア大学名誉教授)	国際学会打合せ	1999年12月2日 - 12月3日	
ダニエル カイパー	スイス (チューリッヒ大学助手)	研究打合せ	2000年1月15日 - 1月16日	
ピーターC.K ローン	カナダ (プリティッシュコロンビア 大学産婦人科教授)	(GnRH フォーラム) 講演	2000年1月14日	
ピーター コルビー アマディオ	アメリカ合衆国 (メイヨー医科大学整形外 科学教授)	岐阜整形外科学術講演会特別セ ミナー講師	2000年1月31日	
エドモンド イーシー チャオ	アメリカ合衆国 (ジョンホプキンス医科大 学整形外科研究所教授)	整形外科リサーチミーティング	2000年1月18日 - 1月19日	
ドナルドW ブライアン	アメリカ合衆国 (Malay- Dee Hospital, Ogden Regional Medical Center)	Gifu PLIP Workshop (研究会) 出席	2000年2月4日 - 2月5日	
林 慧 茹	台湾 (中国医薬学院児童眼科主 任)	眼科学教室見学	2000年2月16日	
林 永 昌	台湾 (国立中興大学副教授)	眼科学教室見学	2000年2月16日	
マリオ ピンザ	イタリア (ローマ大学教授)	研究打合せ	2000年2月2日	
リー ホン プング	ベトナム (ハノイ医科大学微生物学 講師)	分子生物学のワークショップへの 参加とベトナムのワークショップ の打合せ	2000年3月26日 - 3月31日	
アンダース ハブ ストランド	アメリカ合衆国 (ファルマシア眼研究所部 長)	緑内障遺伝子研究について打合 せ	2000年3月21日	
アーサー ロバートソン	アメリカ合衆国 (アジレント・テクノロ ジー ヘルルケア・マー ケティング マネー ジャー)	情報収集視察	2000年3月2日	
ワヒット アズミー	香港 (アジレント・テクノロ ジー ヘルルケア・マー ケティング マネー ジャー)	情報収集視察	2000年3月2日	
李 娜	中華人民共和国 (中国遼寧大学環境と生命 科学学院助教授)	細菌系統分類と遺伝子診断	1999年4月1日 - 2000年2月29日	

氏名	国籍 (所属・職名)	目的	期間	備考
王 卉 放	中華人民共和国 (Zhejiang Medical College Faculty of Laboratory Medicine 助教授)	細菌の分類学的研究	1999年4月1日 - 6月30日	
ミルボード セイド モハマド	イラン (なし)	生体に及ぼす振動・騒音の影響	1999年4月1日 - 2000年3月31日	
李 允 摸	中華人民共和国 (吉林省延边大学医学院附 属医院講師)	細胞死のシグナル伝達機構	1999年7月16日 - 2000年3月31日	
許 化 溪	中華人民共和国 (鎮江医学院講師)	細菌感染と免疫応答	1999年5月1日 - 2000年4月30日	
王 艶 芬	中華人民共和国 (白球恩医科大学第二附属 病院講師)	麻酔・疼痛シグナル伝達とその 制御機構	1999年5月1日 - 2000年3月31日	
スマーン テサナ	タイ (タイ国コンケン大学医学 部准教授)	発癌におけるタイ肝吸虫の関与 の研究	1999年8月16日 - 11月13日	
アイシャ ガルゲウレウ	トルコ共和国 (イスタンブール大学獣医 学部寄生虫学助手)	寄生虫疾患の同定と発見のため の分子生物学的技術	1999年8月30日 - 9月26日	

## 6 論文博士号取得希望者の受入状況

日本学術振興会の行う外国人論博研究者に対する支援事業によるアジア諸国からの研究者を受入れ、学位取得のための研究指導を行い、また、必要に応じ研究指導者を相手国に派遣し研究指導を行っている。

### 論博研究者受入れ状況一覧(平成8年度～)

氏名	国籍	研究題目	受入期間
Mariette Cerber	フランス	地中海地方の食生活と日本の食生活の比較研究	H 8. 3.28 ~ 4.26
Esperanza C.Cabrera	フィリピン	抗酸菌の薬剤感受性の遺伝学的検出方法	H 8. 9.17 ~ 10.23
Supaporn Puapermpoonsiri	タイ	Mobiluncus 菌と細菌性膣症に関する研究	H 8.10. 3 ~ 12.26
Sman Tesana	タイ	発癌におけるタイ肝吸虫の関与の研究	H 9.12. 5 ~ 10. 3. 4 H10. 8.17 ~ 11.14 H11. 8.16 ~ 11.13

### 研究指導者の派遣状況一覧(平成8年度～)

氏名	派遣先	目的	派遣期間
高橋 優三	タイ	論博研究者(日本学術振興会)の研究指導のため	H 8.10.21 ~ 10.30 H10. 6.22 ~ 7. 1

## 7 海外の大学との交流協定の締結状況と活動状況

医学部が主軸となって大学間交流協定を結んでいるのは次の3大学である。

大学名	国名	協定締結日
浙江医科大学	中華人民共和国	1987年4月22日
中国医科大学	中華人民共和国	1987年8月15日
サントトマス大学	フィリピン	1994年6月14日

交流活動（全学レベルでの大学間交流協定校も含む。）

- ・ 1984年8月 赤星病院長が中国医科大学及び北京医学院を訪問し、特別招待講演及び研究情報交換を行った。
- ・ 1986年5月 磯野学部長が浙江医科大学を訪問し、学术交流及び視察を行った。
- ・ 1986年9月 磯野学部長が中国医科大学を訪問し、学术交流及び視察を行った。
- ・ 1986年9月 山本病院長が浙江医科大学及び中国医科大学を訪問し、学术交流及び視察を行った。
- ・ 1989年11月 浙江医科大学から学長が来訪し、留学生の研究状況の視察及び学术交流を行った。
- ・ 1990年8月 江崎教授が浙江医科大学及び中国医科大学を訪問し、国際交流促進のため情報交換を行った。
- ・ 1990年10月 サントトマス大学から医学部長、理学部長が来訪し、共同研究者の竹内教授を交えて学术交流を行った。
- ・ 1991年9月 立松助教授 奥富講師が浙江医科大学を訪問し 講演及び技術提供を行った。
- ・ 1991年11月 インドネシア大学から学長、副学長及び工学部長が来訪し、学术交流を行った。
- ・ 1992年1月 浙江医科大学から副学長が来訪し、留学生を交えて学术交流を行った。
- ・ 1992年10月 磯野学部長、森教授、宮田教授が浙江医科大学を訪問し、国際交流の促進及び招待講演を行った。  
同大学校長から磯野学部長に両校間の学术交流促進の功績に対し感謝状と客員教授の称号が贈られた。
- ・ 1993年10月 浙江医科大学から学長、外事処長が来訪し、医学情報交換及び視察を行った。
- ・ 1994年9月 浙江医科大学、中国医科大学及びサントトマス大学から学長等が来訪され、医学部創立50周年・同附属病院創立120周年記念式典等に出席及び学术交流を行った。
- ・ 1995年5月 松永学部長が浙江医科大学及び上海第2医学院を訪問し、学術講演及び研究情報交換を行った。
- ・ 1995年9月 松永学部長、岡地事務部長、日比野看護部長が、中国医科大学及び積水潭医院进行し、学術講演及び学術情報交換を行った。
- ・ 1996年5月 浙江医科大学から副学長ほか7名が来訪し、臨床医学教育について視察ならびに意見交換を行った。
- ・ 1997年5月 安岡講師がユタ大学、及びユタ州立大学を訪問し学術交流協定書の調印及び学术交流実施に関する打ち合わせ並びに、大学施設の視察を行った。

- ・ 1997年9月 植松教授がユタ大学を訪問し学术交流を行った。
- ・ 1997年10月 興富助教授が浙江医科大学を訪問し学术交流を行った。
- ・ 1998年3月 浙江医科大学から学長，教務処長，国際交流処員が来訪し今後の国際交流，特に学生交流について意見交換を行った。
- ・ 1999年11月 森学部長，総務係長が浙江大学医学院（元浙江医科大学）及び西安医科大学を訪問し，学術講演及び学术交流を行った。
- ・ 1999年12月 浙江大学医学院（元浙江医科大学）副院長，教授，外事秘書が来訪し，今後の国際交流について意見交換を行った。